

2019 年 1 月 9 日

報道関係者各位

テクマトリックス株式会社
(東証一部 / 証券コード : 3762)

ゼロ・トラストモデルに基づいた次世代セキュアアクセスソリューション 「AppGate SDP」の販売を開始

テクマトリックス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：由利 孝、以下「テクマトリックス」）は、米国 Cyxtera Technologies, Inc.（本社：米国マイアミ、CEO Manuel D.Medina、以下「Cyxtera」）の次世代セキュアアクセスソリューション「AppGate SDP」の販売を、本日より開始いたします。

<製品取扱いの背景>

「働き方改革」を実践する企業が増える昨今において、外出先や遠隔地から企業内のネットワークに接続するリモートアクセスで最も広く利用されている通信方式は、VPN（Virtual Private Network）です。

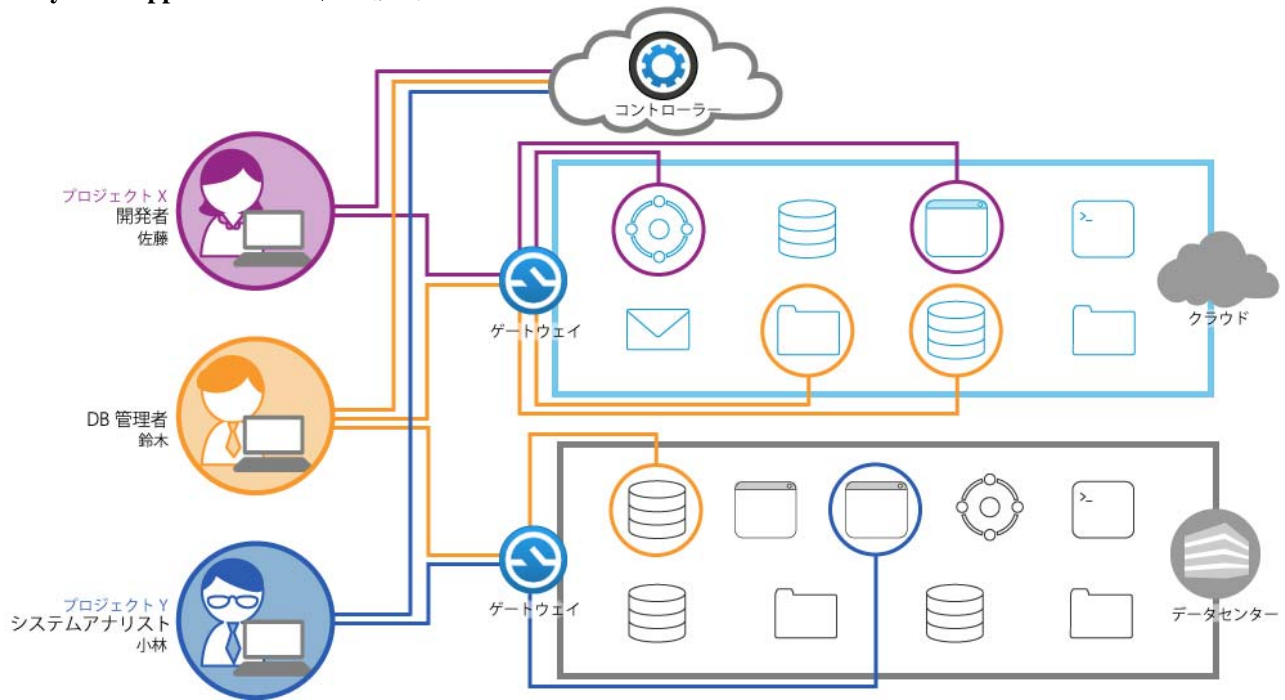
VPNの中で企業へのリモートアクセスとして一般的に利用されているSSL-VPNの場合、クライアントとSSL-VPNゲートウェイ間で、はじめにSSL/TLSの通信のトンネルを張った上で、ユーザ認証を行います。つまり、ユーザ認証を行う前に、社内ネットワークにトンネルを張るという仕組みです。この仕組みは、セキュリティ面で多くの不安を抱えています。2018年初頭にはVPN製品で発見された脆弱性により、その脆弱性のあるVPN製品を利用している端末がサイバー攻撃者に絞り込まれ、ユーザアカウントが窃取され、社内ネットワークが丸ごと乗っ取られてしまう問題が発生しています。

また、VPNの設置場所にも課題があります。VPNが浸透した1990年代、2000年代は、ファイアウォールなどゲートウェイセキュリティを担うハードウェアを外部と内部の通信における境界線（Perimeter）に設置することで、十分用途を果たしていました。しかし、クラウド環境の普及により、社内のオンプレミスとクラウドのハイブリッド環境、クラウド環境でのシステム開発、スマートデバイスやIoTデバイスなど接続端末の多様化に加え、認証基盤もクラウドサービスを利用する企業が増加する中で、今や境界線は中央集中型でソフトウェア制御が可能かつ動的に設置場所に展開できる必要があります。

クラウドのセキュリティに関する調査研究と提言、教育活動を展開する非営利活動法人であるクラウドセキュリティアライアンス（Cloud Security Alliance、以下「CSA」）は、安全にアプリケーションにアクセスする新たな手法として、Software Defined Perimeter（以下「SDP」）というフレームワークを構築し、標準化を行いました。このSDPは、元々アメリカ国防情報システム局（DISA）の「Black Cloud」の概念に基づいたものです。

この度、当社で新たに取扱いを開始するCyxteraのAppGate SDPは、CSAが構築したクラウド時代に最適なSDPフレームワークに準拠し、また、SSL-VPNの現状の課題を解決します。AppGate SDPは、アプリケーションのインフラアクセスを許可する前に、デバイスおよびユーザの認証を行い、認証された後にユーザが予め使用を認められたアプリケーションへの制限付きアクセス権が付与され、アプリケーションへのネットワーク接続が許可されるという仕組みを実現した次世代セキュアアクセスソリューションです。アクセス対象のアプリケーションが、社内オンプレミス環境、各ブランチ、クラウド環境などに分散されていたとしても、ソフトウェアのため、柔軟にセットアップが完了可能、さらに各種設定は、中央のコントローラから集中制御することが可能です。

< Cyxtera AppGate SDP : 製品概要 >



< 製品の主な特長 >

- ✓ オンプレミスとクラウドへのハイブリッドアクセス、パートナアクセス、テレワークアクセス、クラウド上での開発環境へのアクセスなどへの安全なアプリケーションアクセスを実現。
- ✓ デバイス認証、多要素認証、SAML 認証に対応。
- ✓ 認証パスと暗号化されたデータパスは、完全に分離
- ✓ Black Cloud (DNS には、未登録、外部から対象のアプリケーションは完全に隠蔽される) の概念を踏襲し、ネットワークベースの攻撃耐性にきわめて強い。
- ✓ 全てのコンポーネントは、ソフトウェアで提供されるため、ロケーションやオンプレミス、クラウドを問わず、柔軟にデプロイが可能。

【Cyxtera AppGate SDP : 製品紹介ページ】

製品紹介資料やソリューションペーパーも、以下よりダウンロード可能です。

<https://www.techmatrix.co.jp/product/appgate/>

【製品販売開始日および価格】

2019年1月9日、価格に関しては、別途お問い合わせください。

【今後の展開について】

テクマトリックスは、2019年12月末までに本製品を100以上の企業、団体に販売する予定です。

【一般社団法人 日本クラウドセキュリティアライアンス (CSA ジャパン) からのメッセージ】

このたびは、テクマトリックス様による Cyxtera 社 AppGate SDP の取り扱い開始を心より歓迎致します。CSA ジャパンでは、昨今のクラウドセキュリティにおいてセキュアなアクセスソリューションとして標準化した SDP の国内での普及に際し、SDP ワーキンググループを通じてテクマトリックス様と今後もより緊密な連携を図っていきたいと考えております。外部、内部に関わらず、クラウドを介した多種多様な通信が行われている近年のネットワーク環境において、本ソリューションによって安全なネットワークアクセスを利用可能にする一助になると確信しています。

一般社団法人 日本クラウドセキュリティアライアンス (CSA ジャパン)
代表理事 笹原 英司

■Cyxtera について

Cyxtera は、3,500 以上の企業、政府機関、サービスプロバイダーに、包括的で安全で強固なインフラストラクチャ・プラットフォームを提供しています。業界トップクラスの 50 以上のデータセンターを、最新のクラウドおよびハイブリッド対応のセキュリティ・分析サービスのポートフォリオと統合させることで、重要なアプリケーション及びシステムの保護をサポートしています。

■日本クラウドセキュリティアライアンス（CSA ジャパン）について

一般社団法人日本クラウドセキュリティアライアンス（CSA ジャパン）は、クラウドコンピューティングのセキュリティを実現するために、ベストプラクティスを広め推奨する活動を世界的に展開している非営利法人である Cloud Security Alliance（CSA）の日本支部です。任意団体として 2010 年に発足以来、2013 年の一般社団法人化を経て、一貫して日本におけるクラウドセキュリティの認知・普及・向上に取り組んでいます。

■テクマトリックス株式会社 について

テクマトリックス（東証一部：3762）は、クラウドコンピューティング時代に技術革新をもたらす情報基盤技術のインテグレーションを提供する「情報基盤事業」と、ソフトウェア技術を駆使し顧客の抱える問題領域におけるベストプラクティスを実装したアプリケーションの提供を行なう「アプリケーション・サービス事業」を提供しております。「情報基盤事業」分野では、独自の目利き力を活かし、北米を中心に高い技術力、競争力、成長力をもつ次世代ネットワーク、セキュリティ、ストレージ等の製品やサービスを見極め、単なる製品販売にとどまらない高付加価値なフルラインのサービスをお届けしています。

<サービス導入に関するお問い合わせ先>

テクマトリックス株式会社 ネットワークセキュリティ事業部
インテグレーションビジネス推進室 インテグレーション営業課
E-mail : appgatesdp-sales@techmatrix.co.jp TEL : 03-4405-7815

<本プレスリリースに関する報道関係の方のお問い合わせ先>

テクマトリックス株式会社 ネットワークセキュリティ事業部
マーケティング 担当：岡元
E-mail : kokamoto@techmatrix.co.jp TEL : 03-4405-7814

※本原稿に記載されている社名及び製品名等は、各社の商標または登録商標です。

以上